

公的補助金 +
仙台市地域産業
応援金

活用事例集

volume

16

労務管理と顧客情報をデジタル化。
社内業務の効率化で生産性アップへ。

事業に役立つ!!

補助金 活用術

今回の
取材先

三洋テクニックス株式会社
代表取締役社長

浅野 公隆 さん



IT導入補助金の活用で、
社内業務をデジタル化。
生産性を改善できました。

IT導入補助金

IT導入補助金は、自社の課題やニーズに合ったITツールの導入を支援するもので、業務の効率化や売上アップ等を図ることを目的とした国の補助金です。

詳しくはこちら!



- 1 顧客管理のデータ化と
労務管理の省力化が課題
- 2 業務内容に合った運用
しやすいシステムを導入
- 3 デジタル化で業務改善。
さらなる業績向上へ

【事業者情報】
三洋テクニックス株式会社

所在地：仙台市宮城野区苦竹3-1-40



三洋テクニックスHP

1984年創業の三洋テクニックス株式会社は、除融雪車等の特殊車両や建設機械等の整備メンテナンスを中心に事業を行っています。2020年にIT導入補助金を活用し、労務管理と顧客情報管理をデジタル化。出退勤や休暇・残業申請をスマートフォンでも報告・確認できるようになり、給与計算も連動させ労務管理と経理の業務効率化を実現。また、顧客情報もデータベース化して、顧客が保有する機械の整備履歴を一目で確認できるようになりました。業務効率化による生産性向上につながりました。

※本内容は令和4年9月時点のものです。

1 顧客管理のデータ化と労務管理の省力化が課題



お客様からお預かりした機械の整備記録は、いつ、だれがどのような作業を行ったのか作業日報や請求書などの帳票に記録しておく必要があり、以前は紙とエクセルで管理していたため、修理履歴の確認や顧客情報の検索に時間がかかっていました。また、労務管理や給与計算が手作業で集計作業に時間がかかる上、数字の打ち間違いなどもあったため、作業の効率化と正確性向上が課題でした。

2 業務内容に合った運用しやすいシステムを導入

きっかけは、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)(当時は富士ゼロックス)さんからの提案でした。当社の勤務環境を考慮し、スマートフォンから出退勤や残業申請ができ、勤怠管理と給与計算を自動化できるクラウドサービス※のシステムを導入しました。あわせて、整備案件ごとに、顧客の保有する機械とデータを紐づけできるシステムを導入。このシステムは、専門知識がなくても、業務に合わせて必要な機能を簡単に追加でき、操作も分かりやすく使い勝手が良いので助かっています。

※クラウドサービス：インターネットを利用して、必要な時に必要な分だけ使えるサービス。



3 デジタル化で業務改善。さらなる業績向上へ

1 労務管理のスピードアップ、作業効率も一目瞭然に

勤怠管理システム導入後は、出張先や現場での出退勤時間や残業時間も自動集計されるようになり、正確な勤務時間の把握はもちろん、給与計算の時間をこれまでよりも9割削減することができました。また、案件ごとの機械整備に要した時間、人数も即時に集計され、正確な見積書の作成にも役立っています。作業時間や残業時間も一目でわかるようになったことで、社員の仕事の生産性に対する意識づけにもつながりました。

2 業務履歴を作業計画に反映、整備内容は技術継承にも活用

顧客情報管理システム導入に伴い、過去の整備時期や作業内容がわかりやすくなったことで、こちらから顧客に対する整備の提案にもつながります。また、熟練整備士と若手整備士が作業内容を画面上で共有することで、仕事の引継ぎはもちろん、技術の継承にも役立っています。

3 業績向上を支えた、デジタル化による業務改善

今回のデジタル化により、各種申請がペーパーレスで行えるようになり、社員からも申請しやすくなったという声もありました。さらに、削減できた事務作業の時間を営業活動に充てられるようになったことで、顧客への質の高い提案もできようになり、結果として受注案件も増え、売上増加に繋がりました。また、売上増加に伴い、採用活動を強化し、社員も増員しました。今後は、従業員の特殊整備士などの保有資格もシステムで見える化して、資格取得の意欲向上を図っていく予定です。



★より詳しいインタビュー内容を市ホームページで紹介しています!

! 申請時のポイント

IT導入補助金の申請では、IT導入支援事業者にITツールの導入や運用方法の相談、補助金の交付申請や実績報告書作成等をサポートしてもらいました。

「IT導入支援事業者」

富士フィルムビジネス
イノベーションジャパン(株)



三洋テクニックス様が抱えている課題解決のために、業務効率化や生産性向上をどうすべきか一緒に検討させていただき、システムを提案いたしました。補助金申請にあたっては、IT導入支援事業者として長年蓄積した採択実績のノウハウをもとに実務のサポートを行いました。

課題に応じたご提案を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

¥ かかった経費

ITツール導入費用	¥ 1,959,320
事業費合計	¥ 1,959,320
[内訳] IT導入補助金	¥ 890,600
自社負担	¥ 1,068,720

さらに仙台市から地域産業応援金が
¥200,000支給され自己負担減

地域産業応援金とは

IT導入補助金などの交付決定を受けた方に、別途、仙台市から交付決定額に応じた金額を支給します。

詳しくはこちら!



仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

TEL:022-724-1122(平日9:00-17:00)
E-mail: ouen@siip.city.sendai.jp

詳しくはこちら
仙台市
中小企業応援窓口

[運営]
公益財団法人仙台市産業振興事業団

<https://www.siip.city.sendai.jp/ouen/>

